

医療の担い手としてのこころ構えB (Attitude toward medical care B)					担当教員	
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等	教授	西口 工司
					講師	今西 孝至
					講師	松村 千佳子
					非常勤講師	川村 晃右
					非常勤講師	松本 賢哉
薬学教養	2年次 前期	講義 SGD	1.5単位	必修		

【概要】

1992年の第二次医療法改正により薬剤師は「医療の担い手」、2006年の第五次医療法改正により調剤を実施する薬局が「医療提供施設」として明記された。これにより、薬剤師は患者を中心としたチーム医療の中で、薬の専門家として薬物療法へのさらなる積極的な関与が期待されている。そのためには薬学的知識、医療人としての自覚と高い倫理観、患者や患者家族に対する良好なコミュニケーション能力を修得する必要がある。本講の前半には医療関係者としての倫理観や責任感、社会的役割について、後半にはコミュニケーションをとるために必要な基礎知識と技能について講述する。この講義では、1～6回目は対面授業と同時配信型授業で構成し、皆さんには隔週で対面授業と同時配信型授業を受講していただきます。7回目はSGDのため対面授業で受講していただきます。一方、8～14回目は全てオンデマンド授業で構成します。

【授業の一般目標】

患者との信頼関係を築き、医療人として社会に貢献できるようになるために必要な心構えを身につける。

【関連する卒業認定・学位授与方針】 DP1・DP2・DP3・DP4・DP5

【準備学習(予習・復習)】

シラバスに記載されている学習項目と到達目標を理解して講義に出席すること。また、講義で配付された資料を元に復習すること。予習と復習には1週あたり150分程度の学習が必要である。

【学習項目・学生の到達目標と、対応するSBOコード】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標	SBOコード
1	医療の目的ならびに社会における薬剤師の役割①（医療倫理や倫理綱領を中心に）	今西	ジュネーブ宣言やヘルシンキ宣言、リスボン宣言などの医療における倫理的原則を説明できる。 薬剤師綱領や薬剤師行動規範の内容を概説できる。	A-(1)-②-8 A-(2)-①-1～4 A-(2)-②-1～3 A-(2)-③-1～4 A-(2)-④-1 A-(1)-③-3,4,6 B-(2)-①-5
2	医療の目的ならびに社会における薬剤師の役割②（生命倫理や患者の権利を中心に）	今西	医療の担い手として必要な生命観（脳死や臓器移植、終末医療など）について概説できる。 薬害事例をもとに薬剤師の社会的役割について説明できる。	A-(2)-①-1～4 A-(2)-②-1～3 A-(2)-③-1～4 A-(2)-④-1 A-(1)-③-3,4,6 F-(4)-①-3
3	医療の目的ならびに社会における薬剤師の役割③（自己研鑽の必要性を中心に）	今西	医療の担い手として社会的ニーズへの対応について説明できる。 生涯にわたって自ら学習する重要性について説明できる。	A-(5)-③-1 A-(1)-②-2,5～7 B-(2)-①-7
4	チーム医療における薬剤師の役割（癌治療）	松村	がん患者の心理を把握して、適切な対処の方法を理解する。 チーム医療における薬剤師の役割を説明できる。	A-(3)-①-1～5 A-(4)-3 F-(4)-①-1
5	チーム医療における薬剤師の役割（緩和医療）①	松村	がん医療におけるコミュニケーション・スキルを概説できる。 緩和ケアチームにおける薬剤師の役割を説明できる。	A-(4)-3,5 A-(1)-②-3
6	チーム医療における薬剤師の役割（緩和医療）②	松村	患者の意思決定支援の方法を理解し、がん患者や医療スタッフと協力してよりよい解決法を見出すことができる。	A-(3)-①-9 F-(4)-①-2
7	医療者としての倫理についての考察	西口 今西 松村	☆これまでの講義内容に関する医療にかかわる様々な諸問題から、課題を見出し、SGDを実践できる。	A-(1)-①-5 A-(1)-②-1 B-(1)-4,5 F-(1)-②-1,2,4～7

			☆	
8	コミュニケーションの基礎知識	松本	コミュニケーションの構成要素、メッセージ、発信・受信、言語・非言語について学習する。	A-(3)-①-2,3
9	人間関係における自己理解と他者理解	松本	自己の反応への気づき、感情と態度について理解する。	A-(1)-①-1,2 A-(3)-①-4,5
10	対人関係における基本姿勢と態度	松本	傾聴、明確化、感情の反映、共感、自己一致について学習する。	A-(3)-①-2,4,5
11	相互関係と効果的なコミュニケーション	松本	メンバーの相互関係とキーパーソンについて理解する。	A-(3)-①-3,4,5
12	多様な価値観を尊重したコミュニケーション	川村	多様な価値観を尊重した共感的理解について学習する。	A-(1)-①-7
13	チームにおける基本姿勢と態度	川村	チームで協調的な態度の果たす役割について学習する。	A-(4)-3,5 F-(4)-①-2
14	情報共有の果たす役割	川村	情報共有と意思の伝達について理解する。	A-(3)-①-9 F-(1)-②-2
15	総括・まとめ			

【実務経験】

西口工司

業種:病院

学習項目No.	その経験を生かして、どのような教育を行なうのか。
7	病院薬剤師としての実務経験から培った医療倫理やコミュニケーションをもとに、医療現場において生じる様々な問題点について皆さんと議論する。

今西孝至

業種:その他（病院・薬局）

学習項目No.	その経験を生かして、どのような教育を行なうのか。
1,2,3,7	病院薬剤師・薬局薬剤師(計10年間)として医療現場で従事していたので、これからの薬剤師に必要とされる医療倫理や生命倫理などについて、医療現場で実際にあった事例などにも触れながら説明する。また、項目により救急救命士としての視点も交えて講義を行う。

松村千佳子

業種:病院

学習項目No.	その経験を生かして、どのような教育を行なうのか。
4,5,6,7	約20年間の病院薬剤師、現在は週に1回市中病院の緩和ケアチームに所属している。病院薬剤師の実務経験をもとに多職種連携や患者およびその家族への薬学的支援のあり方についても触れる。

松本賢哉

業種:その他（看護師）

学習項目No.	その経験を生かして、どのような教育を行なうのか。
8,9,10,11,12,13,14	精神科病院での看護師経験で培った治療的コミュニケーション技術を体験できる演習を行う。

川村晃右

業種:その他（看護師）

学習項目No.	その経験を生かして、どのような教育を行なうのか。
8,9,10,11,12,13,14	大学病院精神科での看護師経験で培った治療的コミュニケーション技術を体験できる演習を行う。

（書名）

（著者・編者）

（発行所）

教科書 教科書等については特に指定しない。 適宜プリントを配布する。

【成績評価方法・基準】

原則として、SGDへの積極的な参加および定期試験（60%）（西口、今西、松村）、講義態度およびレポート（40%）（松本、川村）などを総合して評価する。

【評価のフィードバック】

講評は、manaba上で対応する。